

講演会「アルフォンス・ミュシャ ：ベル・エポックの寵児」ちょうじ

2020年10月17日(土) 14:00～(1時間30分程度)

ハプスブルク帝国の一部であったチェコに生まれたミュシャは、当時の多くの青年と同様、青雲の志を抱いてパリに出ます。長い無名時代の後、当時すでに「生きたレジェンド」となっていた大女優サラ・ベルナールの上演ポスターを手がけたことで、一夜にしてベル・エポックの寵児に躍り出ます。その後は時代を代表する画家として数々の名作を発表しますが、世紀が変わった頃から望郷の念やみがたく、やがて祖国に帰り、晩年は畢生の大作「スラヴ叙事詩」の完成に心血を注ぎました。今回はパリ時代の華やかでエレガントな作品を中心に、熱烈な民族主義者でもあったミュシャの一面も併せ見ることにします。

講師：千足伸行氏
(広島県立美術館館長、成城大学名誉教授)

会場：堺市立文化館ギャラリー

定員：60名(申込先着順)

参加費：聴講無料(要観覧料)
(観覧料 一般510円、高大生310円、小学生100円 ※各種提携割引あり)

申込締切：2020年10月13日(火)必着

※館内ではマスクの着用をよろしくお願いいたします。
当日、体調の悪い方は来館をお控えください。
受付での検温時、37.5度以上の方はご入館いただけません。

- 申込方法 -

参加者名(要フリガナ)・年齢・人数・住所・電話番号を明記して、往復はがき、FAXまたはメールにて、下記までお申込みください。
※電話申込み不可。

↓メール



〒590-0014

堺市堺区田出井町1-2-200

ベルマージュ堺式番館

堺 アルフォンス・ミュシャ館 講演会係

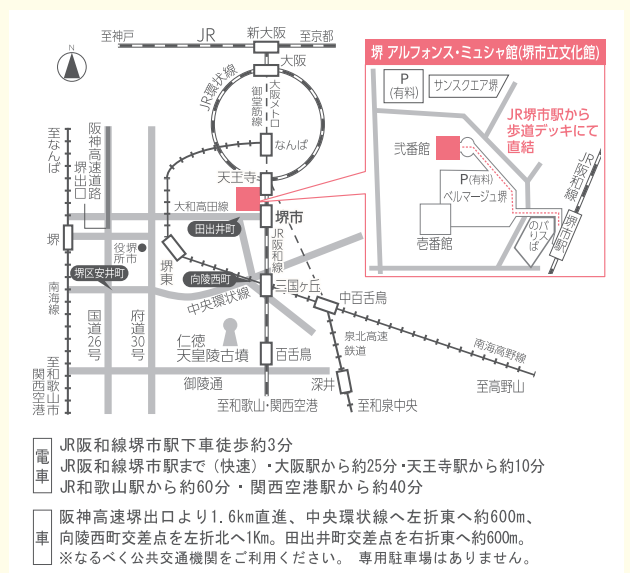
TEL:072-222-5533

FAX:072-222-6833

MAIL:mucha@sakai-bunshin.com

HP:https://mucha.sakai-bunshin.com

2020年11月8日(日)まで
企画展開催中!
生誕160年記念
アルフォンス・ミュシャ
創作の軌跡



※新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐため、状況によりイベントを中止または延期にする可能性があります。